

平成6年度発足文部省科学研究費補助金

重点領域研究「沖縄の歴史情報研究」研究領域の概要

沖縄の歴史情報研究

領域略称名：沖縄の歴史情報

領域番号：110

研究期間：平成6年度～平成9年度

領域代表者：岩崎宏之

所属機関：筑波大学歴史・人類学系

琉球・沖縄の政治・社会・文化ならびに環東シナ海世界の地域間交流に関する実証的歴史研究を行なう。対象とする時代は、おおよそ12世紀から19世紀まで、琉球・沖縄史の時代区分で言えば、古琉球（ほぼ12世紀頃に始まるグスク時代、三山・第一尚氏王朝時代を経て、島津進入にいたる第二尚氏王朝前期）、近世琉球（島津進入より琉球処分にあたる）である。研究の領域は、史料の性質・史料のあり方の特徴に基づいて区分し、琉球国内外に関わる歴史的考察、琉球・沖縄を中心に据えて円状に描いた東アジア世界のなかで、東シナ海をとりまく諸地域が相互にいかなる位置を占めていたかの解明、これらの研究課題と密接不可分の関係にある、既公開史料あるいはこれまで公開されことなく秘蔵されてきた旧琉球王府の記録・文書等琉球・沖縄の歴史的文物の情報化と分析、を課題とする。

このため、次の研究項目について「計画研究」により重点的に研究を推進するとともに、これらに関連する一人又は少数の研究者による研究を公募する。

（研究項目）

A01 琉球・沖縄の政治と社会

A02 環東シナ海地域間交流史

A03 琉球・沖縄の歴史的文物の情報化

（注：この「沖縄の歴史情報研究 研究領域の概要」は、「平成6年度科学研究費補助金公募要領」に掲載したものを再録した。）